



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL/FAX 03-3847-0154 URL: https://www.asachu-rc.jp



世界に希望を生み出そう

R.I.会長 ゴードン R・マッキナリー

地区ガバナー 栃木 一夫

2023 - 2024 年度テーマ

クラブテーマ 「クラブを心のよりどころに」

クラブ会長 土師 幸士



2024 年 2 月 7 日

第 1769 回例会

会長 土師 幸士
幹事 江連 雅孝

本日の例会

「ジェットストリーム ナレーションをマスターしよう」

鷺 雅裕 様

今後の例会（卓話）予定

2/14 会員卓話「会社と私とロータリー」

吉沼隆秀 会員

2/21 祭日振替（天皇誕生日）

2/28 移動例会（地区大会 28~29日 帝国ホテル）



2 月の誕生日祝

6 日 (51 才) 吉村 郁子 君
17 日 (57 才) 片岡 孝之 君

11 日 (59 才) 勝畑 太郎 君
20 日 (70 才) 渡辺 丈樹 君



年間 100% 出席

後上 清 君 10 回

前回 (1/31 1768 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト 2名 新入会候補 中部物産貿易(株) 川崎良二 様、
卓話者 フォトグラファー 福田直樹 様

◆ビジター 5名 東京浅草 R.C. 岩崎 隆 様、田原 績 様、田村和義 様、山川和人 様、
東京足立 R.C. 吉田和敏 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席報告
45名	2名	3名	37名	6名	86.00%	1766 回例会 欠席 2 名

会長報告 <土師会長>

皆さん、こんにちは。

本日の卓話は、ボクシングカメラマンの福田様にお話しを頂きます。

ボクシングの世界、また写真家としての目線からのお話しを、とても楽しみにしておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

また、川崎様、ようこそ例会にお越しくださいました。新入会員候補として紹介させて頂

きましたが、本例会でこのクラブの雰囲気を感じて頂き、宜しければ今後一緒に奉仕活動ができればと考えております。是非前向きにご検討頂ければ幸いに存じます。

そして、本日は東京浅草 RC から田原会長、また岩崎創立 60 周年実行委員長、また同クラブのメンバーの皆様にもご来訪頂きました。後程、東京浅草 RC の創立 60 周年につきましてご説明を頂きます。

<次頁へつづく>

更には、東京足立 RC より吉田様、ようこそお越しくださいました。ご無沙汰をしております。

さて、私から1点ご案内をさせていただきます。昨年、国際交流の一環とした日台ロータリアン親善会議に際し、台湾に行きまして。期間中は台湾のロータリアンの方々と交流を深めさせて頂いたところがございますが、その中で知り合った藤重太さんという方がいらっしゃいます。そのご縁を元に、この度、浅草神社の社務所において、ご本人が講演会を行われる運びとなりました。

日本と台湾を取り巻く現状について、また我が国の信仰や文化の変遷等をお話し頂くことになっております。

そしてその前座として、私小職が1時間程、江戸幕末から明治に掛けての三社祭の変遷について話しを致します。

2月10日土曜日、13時15分迄にご集合、13時30分から昇殿参拝、そして2時頃から約2時間を予定しており、会費が事前申し込みであれば3,000円、当日申し込みであれば4,000円です。

当クラブの国際奉仕活動を介して貴重なお話しをお伺いできる機会となりましたので、宜しければ是非ご参加ください。詳細は追ってメーリングリストで案内させていただきます。

さて、今日は1月31日ということで、怒濤の1月も今日で終わりとなります。明日から2月、私の会長任期も残り5ヶ月間となりました。新年例会時の挨拶や年頭所感でも触れましたが、今年度当クラブのテーマとして、「クラブを心のよりどころに」を掲げております。メンバーの皆様おひとりおひとりに、少しでもこのクラブのことに感じて頂きたい、また、さらに良いクラブになるにはどうすべきかを一緒に考えて頂きたい、そして、それらの想いや考えを集約し行動に移していきたい。それらの点を残り5ヶ月間の中で紡いでいき、来年に控える当クラブの創立40周年に向けて是非メンバー皆様にも心を寄せて頂きながら、周年事業に繋げていきたいと考えております。

皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。会長挨拶と致します。

幹事報告<江連幹事>

①例会変更のお知らせが来ております。クラブ事務所にてご確認ください。

②次週、例会終了後に第8回理事・役員会が開催されます。該当者の方はご出席の程、宜しくお願い致します。

ニコニコボックス

<東京足立R.C. 吉田和敏様>

・世界の名カメラマンの福田さん、いつもリングの上の素晴らしい写真をありがとうございます。本日、楽しみにしています。

<東京浅草R.C. 田原 績様>

・60周年記念例会のご案内に伺わせて頂きました。4月8日になります。宜しくお願い申し上げます。

<土師会長、江連幹事>

・東京浅草ロータリークラブ田原会長、岩崎実行委員長、ようこそのご来訪です。

また本日の卓話、ボクシングカメラマン福田直樹様、よろしく願い致します。

<古谷、浜中、原田、五十嵐、伊藤、小林、松丸、松本、宮崎、長沼、中橋、太田、佐藤、関原、常見、内田、上野、上原、潮田、吉村、吉沼>

・本日の卓話は、ボクシングカメラマン福田直樹様の「パンチを予見する男が見たボクシングの神髄」です。福田様よろしく願いいたします。

<後上、本間、片岡>

・東北復興支援継続を！

「パンチを予見する男が見たボクシングの神髄」



ボクシングカメラマン

福田直樹様

私はボクシング専門のスポーツカメラマンをしています。元々はボクシング誌のライターをしていましたが、渡米を機にカメラマンへ転向し、帰国後も日本のリングサイドでボクシングを撮り続けてきました。ボクシングの魅力や真髄、トップボクサーたちの凄さをはじめ、どうしてそこまでボクシングが好きなのか、どのようにしてカメラマンになり、どのような活動、撮影をしてきたかを話させていただきたいと思っております。

プロフィール

福田直樹

1965年東京生まれ。ボクシング・フォトグラファー。

1988年より(株)ベースボールマガジン社「ボクシングマガジン」の編集等にライターとして携わり、2001年に渡米。カメラマンに転向。

ネバダ州ラスベガスにベースを置き、全米各地で年間約400試合を撮影し続けた。パンチのインパクト、決定的瞬間を捉える能力を本場で高く評価され、『パンチを予見する男』とも称される。

2008年、世界で最も権威がある米国の専門誌「リングマガジン」にスカウトされ、同誌のメインカメラマンを8年間務めた。

『BWA A (全米ボクシング記者協会)』主催のフォトアワードにおいて、初エントリーから6年連続で入賞し、最優秀写真賞を4度獲得する。2012年にはWBC (世界ボクシング評議会) のフォトグラファー・オブ・ザ・イヤーにも選出された。

2016年に帰国。現在は米国での経験を活かして、日本のボクシング、ファイターの写真を世界各地へ発信する活動に取り組んでいる。

(「文化人・芸能人の多才な美術展」より)

主な受賞歴

- 『BWA A』 2010年度・アクション部門・最優秀写真賞受賞
- 『BWA A』 2011年度・アクション部門・最優秀写真賞受賞
- 『BWA A』 2011年度・フィーチャー部門・第2位
- 『W B C』 2012年度「フォトグラファー・オブ・ザ・イヤー」受賞
- 『BWA A』 2012年度・アクション部門・佳作賞
- 『BWA A』 2013年度・フィーチャー部門・最優秀写真賞受賞
- 『BWA A』 2013年度・アクション部門・佳作賞
- 『BWA A』 2014年度・アクション部門・最優秀写真賞受賞
- 『BWA A』 2014年度・フィーチャー部門・佳作賞
- 『BWA A』 2015年度・アクション部門・第3位
- 『英国ボクシングニュース』 2016年度「ショット・オブ・ザ・イヤー」受賞
- 『BWA A』 2018年度・フィーチャー部門・佳作賞
- 『BWA A』 2019年度・アクション部門・佳作賞
- 『BWA A』 2020年度・フィーチャー部門・佳作賞